

令和6年度 県単ダム管理事業に伴う貯水池水質調査業務仕様書

1 目的

横川ダム貯水池の水質状況を定期的に監視し、その実態を経年的、長期的に把握するとともに、水質変化現象の早期発見及びその詳細な実態把握、対策の検討及び立案に資す基礎資料収集のため、長野県ダム貯水池水質調査実施要領（測定方法）に基づき、ダム貯水池の水質監視を行う。

2 採水場所 長野県上伊那郡辰野町 横川ダム

3 測定期間 令和6年4月15日～令和6年10月31日（月1回 合計7回）

4 測定項目

(1) 基本項目

ア 気温 イ 水温 ウ 外観 エ 臭気

(2) 保全目標設定監視項目

ア pH イ COD ウ BOD エ SS オ DO（溶存酸素） カ 大腸菌数

(3) 富栄養化項目

ア 全窒素 イ 全磷ウクロロフィルa

(4) 補助監視項目

ア 透明度 イ 濁度

5 測定方法

測定項目	記載方法			測定方法
	有効数字	小数点以下	報告下限値	
pH	—	1桁	—	JIS ^{※1} K0102の12.1
COD	2桁	1桁	0.5 mg/L	JIS K0102の17
全窒素	2桁	2桁	0.05 mg/L	JIS K0102の45.2、45.3、45.4又は45.6（45の備考3を除く。）
全磷	2桁	3桁	0.003 mg/L	JIS K0102の46.3（46の備考9を除く。）
クロロフィルa	2桁	1桁	1.0 μg/L	上水試験方法(2011年版)のIV-2-25（イカル抽出も可）
透明度	2桁	1桁	0.1 m	透明度板
DO	2桁	1桁	0.5 mg/L	JIS K0102の32
BOD	2桁	1桁	0.5 mg/L	JIS K0102の21
SS	2桁	0桁	1 mg/L	告示 ^{※2} 付表9
大腸菌数	2桁	0桁	1CFU/100mL	告示 ^{※2} に掲げる特定酵素基質寒天培地を用いたメンブランフィルター法
濁度	2桁	1桁	0.1 度	上水試験法（2011年版）のII-3-3

※1 日本産業規格。

※2 昭和46年12月28日環境庁告示第59号 最終改正 令和3年10月7日環境省告示第62号

6 採水方法等

(1) 採水方法

ア 伊那建設事務所職員が、採水器具を用い、又は直接容器に採水する。

イ 採水日は、予め別途定める日を原則として、伊那建設事務所及び分析担当機関で調整し、天候の良い日に採水する。

ウ 天候の都合等で採水が困難な場合は、採水日程等を分析担当機関と相談の上、変更する。

(2) 検体の搬入

伊那建設事務所職員は、採水当日の午後3時までには、検体を分析担当機関に搬入する。

7 測定結果の報告

分析担当機関は、各回の測定結果を翌月第3金曜日までに、伊那建設事務所へ報告する。